

受講手続き等のご案内

受講時間

理論9時間、実技27時間、演習15時間、計51時間以上
現場実習：スタッフ参加2回以上、事業参加1回以上(各3時間以上)
※大阪府で未履修の単元を他府県で受講することも可能です。(別途費用がかかります)
※最長2年間の有効期間があります。

▼以下の価格については全て税込みで表示しています

受講料 ※途中キャンセル・欠席の場合、ご返金には対応できません。

- ① 一般 一括支払い……………20,000円(各回2,500円)
会員 一括支払い……………15,000円(各回2,000円)

※友の会に入会されると(年会費2,000円)、会員価格で受講できます。
なお、友の会会員には、情報誌の送付、イベントへの割引参加などの特典があります。
※1単元ごとの受講も可能です。(1,500円)
※事業参加(実習)の参加費は別途必要です。

- ② 養成テキスト・補助教材…2,200円

資格申請料(資格申請する方)

受験料……………1,100円
登録申請料…………17,600円
更新料……………12,100円[2年毎]



資格取得の要件

資格申請時に満18歳以上であること

会場

大阪府立体育会館 他
大阪府立体育会館最寄駅：大阪メトロ「なんば」、南海「なんば」、近鉄・阪神「大阪難波」、JR「難波」
※都合により変更する場合があります。

申込み方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX・メール・郵便にてご送付ください。
※当協会のHPからダウンロードできます。
ご希望の方にはお送りいたしますので、ご連絡ください。
(申し込み後、受付ができない場合や変更がある場合のみ、ご連絡いたします。)

●お問合せ・資料請求・申込●



公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目4番36号 大阪府立体育会館内

TEL.06-6634-1702 FAX.06-6634-1703

E-mail sanka@ora.ecnet.jp

第162期レクリエーション学苑

レクリエーション・ インストラクター 養成講座

元気づくりの支援者

受講生募集

レクリエーション資格を取得して活躍しませんか!?

ファミリーに、子どもに、高齢の方に、
障がいのある方に、自分自身の心の元気づくりのために、
レクリエーションリーダーの活躍の場が
あそこにもここにも!



レクリエーションは「元気」「楽しい」「笑顔」をつくります!

様々な対象者や領域において、楽しさをとおして心を元気にする「レクリエーション支援」のスキルが身につきます。対象者の体力や知力、興味などに応じて「レクリエーション活動」を効果的に活用し、「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といったふれあいの中で人と人をつなぐ方法を学びます。



こんな方におすすめ!!

- スポーツ指導者 ●保育士、幼稚園教諭 ●小中高等学校教諭 ●介護福祉士、社会福祉士 ●ボランティア
- 職場等でレクリエーションを担当する方 ●地域活動に関わる方(介護予防、子育て支援、子ども会活動、子どもの居場所づくり)等



公益財団法人 大阪府レクリエーション協会

TEL.06-6634-1702 E-mail sanka@ora.ecnet.jp

URL <https://furec.sakura.ne.jp>



HPIはこちらから



当協会はtotoの助成金を受けて本事業を実施しています

開催日

受付：開始30分前～ オリエンテーション：開始10分前～

回	日付/会場	時間	内容	履修科目
1	8/10(土) 大阪府立体育会館 フリッツホール	10:00～10:30	開講式・オリエンテーション	
		10:40～12:10	レクリエーションって何ですか	1
		13:00～14:30	アイスブレイキングで楽しく	4-II-1
		14:40～16:10	アイスブレイキングで良好な集団づくり	4-II-2
2	9/1(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9:30～11:00	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 1	4-I-1
		11:10～12:40	信頼関係づくりの理論	3-I
		13:30～15:00	モデル・プログラムの習得 1	5-I-1
		15:10～16:40	プログラムの立案 I (立案の基礎を学ぶ)	6-II-1
3	9/29(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9:30～11:00	信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 2	4-I-2
		11:10～12:40	良好な集団づくりの理論	3-II
		13:30～15:00	楽しさを通じた心の元気づくりと対象者の心の元気	2-I
		15:10～16:40	ウォークラリー	5-II-1
4	10/19(土) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9:30～11:00	楽しむ力を高める目的設定の方法	4-III-1
		11:10～12:40	楽しむ力を高めるためのアレンジの方法	4-III-2
		13:30～15:00	子ども向けの活動の習得 1	5-II-2
		15:10～16:40	子ども向けの活動の習得 2	5-II-3
5	11/2(土) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9:30～11:00	モデル・プログラムの習得 2	5-I-2
		11:10～12:40	対象者の相互作用 (CSS プロセス)	4-III-3
		13:30～15:00	自主的、主体的に楽しむ力を高める理論	3-III
		15:10～16:40	自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	4-III-4
6	11/24(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	10:00～11:30	高齢者向けの活動の習得 1	5-II-4
		12:30～14:00	高齢者向けの活動の習得 2	5-II-5
		14:10～15:40	安全への配慮と工夫	6-I
7	12/15(日) 大阪府立体育会館 多目的ホールABCD	10:00～11:30	ニュースポーツ体験 1	5-II-6
		12:30～14:00	ニュースポーツ体験 2	5-II-7
		14:10～15:40	プログラムの立案 II (支援実施 123 に向けて)	6-II-2
8	1/18(土) 岸和田市	9:00～15:00 (昼食・移動時間を含む)	レクリエーション支援の実施 1	6-III-1
			レクリエーション支援の実施 2	6-III-2
			レクリエーション支援の実施 3	6-III-3
9	1/26(日) 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	10:00～11:30	対象者の心の元気づくりの課題、地域のきずな	2-II
		12:30～14:00	自然体験活動	5-II-8
		14:10～15:40	プログラムの立案 III (支援実施 456 に向けて)	6-II-3
10	2/24(月)Ⓟ 大阪府立体育会館 第2.3.4会議室	9:30～10:15	(筆記試験)	
		10:30～12:00	レクリエーション支援の実施 4	6-III-4
		12:50～14:20	レクリエーション支援の実施 5	6-III-5
		14:30～16:00	レクリエーション支援の実施 6 (手づくりの閉講式)	6-III-6
		16:10～17:00	まとめ 今後に向けて	

※会場・内容を変更する場合があります

理論 9時間

実技 27時間

演習 15時間

実習 9時間

会場



大阪府立体育会館

〒556-0011
大阪市浪速区難波中3丁目4-36

- ・大阪メトロ各線
「なんば駅」5番出口から350m
- ・南海「なんば駅」南出口から250m
- ・近鉄難波線・阪神なんば線
「大阪難波駅」から600m
- ・JR「難波駅」から800m



toto助成金を受けて、なかなかお呼びできない講師をお招きします！

特別外部講師

9/1(日)

信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 1
信頼関係づくりの理論

日本福祉大学 社会福祉総合研修センター コーディネーター 荒深 裕規氏



9/29(日)

信頼関係づくりの方法・ホスピタリティ 2
良好な集団づくりの理論

NPO法人埼玉県レクリエーション協会理事、久喜市社会教育指導員(元小学校校長) 朝武 紀雄氏



10/19(土)

子ども向けの活動の習得1.2

一般社団法人岐阜県レクリエーション協会 副会長
NPO法人大垣市レクリエーション協会 理事長 日比 千穂氏



11/24(日)

高齢者向けの活動の習得1.2

アクティブライフ研究所所長、介護予防運動指導員 高尾 都茂子氏



● 受講された方々の声 ●



地域福祉の仕事をする中、子どもから高齢者、障がいの有無に関わらず「どうすればみんなが笑顔になれるか」と思っていました。そんな時、レクリエーション学苑を知り応募しました。学んだ事で、より考えながら、個人を尊重し主体的に取組めるお手伝いをしたいと思いました。人と人との関係が希薄になり、高齢化社会の今、レクリエーションの重要性を感じます。その大切さ、楽しさを伝えていく一人になりたいです。多くの先生から教えていただき、いろんな面からレクリエーションを学ぶ事ができました。

レク・インストラクター資格を取得しようと思ったのは、60才定年後学生時代夢見た「子どもたちと関わる仕事」についたからです。それまでは全くの異業種だったため、知識や現場での経験が無い事が不安でした。子育て支援センターで働くのに役立つ内容が多く、学びの場として、「これだ！」と確信し、受講しました。今後は、日々の仕事で講座担当として親子対象プログラムに活かす他、将来的に地域での活動も行なえるよう、人とのつながりを大切にしていきたいと思います。"心を元気にすること"というレクリエーションの主旨を忘れず、日々関わる人々と自分自身も大切にしていきたいです。

勤務先の病院で行う年2回のレクリエーションに参加し、参加された患者様の笑顔と喜んでくださる様子に、たくさんの元気と癒しをもらいます。人と交流する手段の1つとして、今回レクリエーション学苑で学ばせていただきました。今後は障がいのある人が楽しく参加できて、全員が「参加してよかった、また参加したい」と思えるようなコミュニティを作りたいと考えています。学んだレクリエーションを活用し、自分のできることから始めたいと思います。ご指導いただいた先生方、そして161期生の皆様に変な感謝しています。

